【資料１】

しあわせ信州

令和３年度実績年次報告

令和3年度における長野県の歯科口腔保健に関する施策の実施状況について



令和４年６月

長野県

目　次

第１章　令和３年度歯科保健事業実績 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

市町村支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

普及啓発 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

人材育成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

医療提供体制の整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

推進体制の整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14

第２章　「第２期信州保健医療総合計画」に盛り込まれている目標の進捗状況

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18

一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20

表紙：令和３年度「歯っぴーながの 8020 推進県民大会」
阿部知事・長野県歯科医師会　伊藤会長
（令和３年 11 月３日開催　ホテルメトロポリタン長野）

第 1 章

令和3年度歯科保健事業実績

市　町　村　支　援

【技術的支援】

１　市町村歯科保健担当者研修事業

（１）目　　的

県民の歯科口腔保健に関する健康づくりを推進するため、市町村歯科保健担当者等を対象とする研修会を開催し、専門的な歯科口腔保健行政が展開できるよう資質の向上を図る。

（２）事業概要

（根拠）　長野県歯科口腔保健推進条例　第４条、第９条、第 10 条

○市町村歯科保健担当者研修会の開催

ア　対象者　　保健福祉事務所及び市町村の歯科保健担当者、介護保険担当者、地域包括支援センター職員、関係団体会員で参加を希望する者、その他歯科保健・公衆衛生担当者等

イ　開催方法　Youtube による動画配信

ウ　開催期間　令和３年 10 月 13 日（水）～令和３年 11 月 30 日（火）

エ　内容①　　説　明　「長野県の歯科保健の現状について」
報告者　長野県保健・疾病対策課歯科口腔保健推進員　小出 明子

内容②　　講　演　「地域におけるオーラルフレイル対策の重要性及び県配布スライド教材『オーラルフレイル（口腔機能低下症）』の活用の実際」
講　師　長野県歯科医師会地域保健部理事　中村　隆　氏

内容③　　事例報告　「県委託事業『オーラルフレイル対策推進事業』における取組」
講　師　長野県歯科衛生士会監事　太田　あつこ　氏

オ　視聴人数等　申込人数　240 名（アンケート回答者数　91 名）

２　フッ化物応用推進事業

（１）目　　的

子どもたちの口腔の健康を増進させるため、教育関係者等を対象とする研修会を開催し、むし歯予防としてのフッ化物応用に関する取組を推進する。

（２）事業概要

（根拠）　長野県歯科口腔保健推進条例　第 10 条

○フッ化物応用推進研修会の開催

ア　対象者　　保育所・幼稚園の担当歯科医師、学校歯科医、養護教諭、市町村歯科保健担当者、市町村教育委員会担当者等

イ　開催方法　Youtube による動画配信

ウ　開催期間　令和３年 12 月 14 日（火）～令和４年１月 13 日（火）

エ　内容①　　情報提供　「長野県内市町村のフッ化物応用事業への取組み状況等」（資料提供）
報告者　長野県保健・疾病対策課母子・歯科保健係

内容②　　第 29 回全国歯科保健推進研修会の視聴
講演１「最近の歯科保健医療施策について」
講　師　厚生労働省医政局歯科保健課歯科口腔保健推進室
室長補佐　　村田　幸枝　氏

講演２「コロナ禍におけるフッ化物洗口　～口腔と全身の健康
及び第 74 回 WHO 保健総会決議の視点から～」
講　師　東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科
健康推進歯学分野教授　　相田　潤　氏

オ　視聴人数等　申込人数　132 名（アンケート回答者数　95 名）

【事業支援】

３　在宅重度心身障がい児者訪問歯科健診事業（委託事業）

（１）目　　的

家庭介護を受けている重度心身障がい児（者）は、市町村や特別支援学校等での歯科健診や歯科保健指導を受ける機会に恵まれない状況にあることから、在宅の障がい児（者）の口腔衛生の向上を通じた健康の保持・増進を図るため、訪問歯科健診等を実施し、歯科治療を必要とする疾患の発生を防ぐ。

（２）事業概要

（根拠）　長野県歯科口腔保健推進条例　第 10 条

○在宅重度心身障がい児者の健康を支える訪問歯科健診の実施

ア　対象者　　重度身体障がい児・者のうち、家庭介護の状態にある児・者

イ　内　容　　家庭を訪問して歯科健診･歯科保健指導、希望があればフッ化物塗布を行い、また、歯科治療が必要な場合は、重度心身障がい者歯科診療施設と連携協力し、訪問歯科診療の実施や病院の紹介等を実施する。

ウ　人　数　　要望者　99 名　うち実施者　90 名

エ　各圏域の実施状況

圏域	市町村	要望者数（人）	実施者数
佐久	小諸市	1	1
	佐久市	4	3
上小	上田市	5	4
	東御市	5	4
諏訪	諏訪市	1	1
	茅野市	3	2
	富士見町	1	1
上伊那	伊那市	1	1
	駒ケ根市	2	2
	箕輪町	2	1
	南箕輪村	5	3
飯伊	飯田市	3	3
	松川町	2	2
	高森町	2	2
	阿智村	1	1
	豊丘村	1	1
木曽	木曽町	1	1
	木祖村	1	1

圏域	市町村	要望者数（人）	実施者数
松本	松本市	4	3
	塩尻市	1	1
	安曇野市	26	26
	麻績村	1	1
大北	松川村	1	1
長野	長野市	14	13
	須坂市	1	1
北信	中野市	6	5
	飯山市	1	1
	野沢温泉村	1	1
合計	28 市町村	99	90

※要望者数と実施者数の差：本人の体調不良等によるキャンセル数

普　及　啓　発

【歯科口腔保健の普及】

１　８０２０運動普及啓発事業

（１）目　　的

部門別によい歯のコンクールを開催し、県民の歯科口腔保健に対する意識の高揚を図る。

（２）事業概要

（根拠）　長野県歯科口腔保健推進条例　第 10 条

・　例年、「長野県民よい歯のコンクール」を実施していたが、厚生労働省が実施する「親と子のよい歯のコンクール」実施中止に伴い、同コンクールについても実施中止。

・　代替事業として、「長野県　歯と笑顔のフォトコンテスト」を開催。

○「長野県　歯と笑顔のフォトコンテスト」の実施

ア　対象者　　県内在住・在勤の者

イ　内　容　　「健康な歯と輝く笑顔」をテーマとした写真を、ファミリー部門・フリー部門の２部門で募集

ウ　募集期間　令和３年７月 19 日（月）～令和３年９月 20 日（月）

エ　応募数　　ファミリー部門 109 作品、フリー部門 101 作品

オ　表　彰　　ファミリー部門・フリー部門それぞれに、最優秀賞１作品、優秀賞２作品、特別賞３作品を「歯っぴーながの８０２０推進県民大会」にて表彰

２　８０２０推進支援研修会事業（委託事業）

（１）目　　的

高齢に達しても、いつまでも自分の歯で噛み、健康的な食生活を送ることで健康長寿の伸延を目指す「80 歳になっても 20 本以上自分の歯を保つ」という８０２０運動を推進するため、研修会を開催する。

（２）事業概要

（根拠）　長野県歯科口腔保健推進条例　第４・７・９・10 条（９）

○歯っぴーながの８０２０推進県民大会での研修会の開催

（会場開催及び開催日以降のオンデマンド配信による開催）

ア　対象者　　歯科医療関係者、各専門職種の関係団体・行政・教育等の関係者

イ　日　時　　令和３年 11 月３日（木）９時 30 分～10 時 45 分

ウ　場　所　　ホテルメトロポリタン長野

エ　内　容　　講　演　「長野県歯科保健推進条例改正の取り組み」

講　師　長野県議会歯科口腔保健推進議員連盟会長

長野県議会議員　　風間　辰一　氏

シンポジウム

「県民の健康長寿の礎となりうる歯科口腔保健推進条例について」

シンポジスト

長野県議会歯科口腔保健推進議員連盟会長

長野県議会議員　　風間　辰一　氏

長野県後期高齢者医療広域連合理事長兼事務局長

清水　剛一　氏

全国健康保険協会長野支部支部長　　清水　昭　氏
長野県歯科医師連盟会長　　田中　秀享　氏
（座長）長野県歯科医師会長　　伊藤　正明　氏

オ　参加者　　135 名

3　オーラルフレイル対策推進事業（委託事業）

（1）目　　的

加齢に伴うさまざまな口腔環境（歯数など）や口腔機能の低下を防ぎ、口腔機能障がいを早期に予防することで、摂食嚥下機能低下による低栄養な状態やサルコペニア等の発生を阻止し、健康寿命の延伸に寄与するオーラルフレイル対策について普及啓発を図る。

（2）事業概要

（根拠）　長野県歯科口腔保健推進条例　第 10 条

○人材育成事業

オーラルフレイル対策市町村支援事業を実施する歯科衛生士等を育成するための研修会を開催する。

ア　対象者　　歯科衛生士

イ　日時・内容等

日時・場所	内容・講師	参加者数
R３.10.３（日） WEB開催	「口腔機能の基礎知識と口腔機能低下症について」 和合の里小川歯科クリニック院長　小川　浩樹氏	51名
R３.10.17（日） 豊科ふれあいホール	「口腔機能向上教室（お口の健康講座）の実際を学ぶ」 長野県歯科衛生士会　丸山　安基子会員	実施中止
R３.10.31（日） WEB開催	「フレイル・オーラルフレイルに対応できるスキルを見つける～歯科衛生士が行うオーラルフレイル教室とは～」 (1)　オーラルフレイルの実際 長野県歯科衛生士会監事　太田　あつこ氏 (2)　オーラルフレイル評価機材等の体験 (3)　アセスメントからの改善プログラムの考え方 長野県歯科衛生士会　藤井　直美会員	37名

○オーラルフレイル対策市町村支援事業

市町村に歯科衛生士を派遣し、オーラルフレイル対策についての教室や講座等を市町村と連携して開催する。

ア　対　象　　主に50歳以上の住民

イ　内　容　　市町村が主催する、オーラルフレイル対策に関する講座の企画運営を支援し、事業終了時に摂食嚥下に関する機能評価と指導を行うことで住民の歯科口腔衛生の向上を目指す。

ウ　実施市町村　　飯綱町、北相木村、長野市、小谷村、富士見町

エ　内　容　　・オーラルフレイルセルフチェック、口腔チェック、滑舌・舌圧測定等
・講話、健口体操、唾液腺マッサージ、口腔機能を使ったゲーム等
・口腔ケア指導及び実習

オ　参加者　　延べ122名

○ガイドラインの作成

令和元年度から実施する本事業の内容・評価等をまとめ、県内市町村において活用するための「オーラルフレイル対策ガイドライン」を作成。

ア　対　象　　県内市町村歯科保健担当者、介護保険担当者、地域包括支援センター職員等

イ　内　容　　・オーラルフレイルとは
・事業実施例
・口腔機能評価実施マニュアル
・口腔機能評価で使用する機材
・参考資料　他

人　材　育　成

【歯科医師対象】

１　有病者歯科保健推進研修事業（委託事業）

（１）目　　的

生活習慣病やその他歯科治療時に配慮を要する合併症等を有する患者の歯科口腔医療について、かかりつけ医と連携し、適切な口腔機能の維持管理等を指導できるよう歯科医療従事者の資質向上を図る。

（２）事業概要

（根拠）　長野県歯科口腔保健推進条例　第５・６・７・10 条

○有病者歯科保健推進研修会の開催

ア　対象者　　歯科医師その他歯科医療関係者等

イ　配信期間　令和３年 12 月 19 日（日）～12 月 27 日（月）

（長野県歯科医師会 YouTube チャンネルによるオンデマンド講習）

ウ　内　容　　講演　「栄養学的な観点から高齢者の食べる支援」

講師　国立長寿医療研究センター老年内科医長　前田　圭介氏

エ　参加者　　97 名

２　歯科医療従事者認知症対応力向上研修事業（委託事業）

（１）目　　的

認知症患者の増加に伴い、歯科医療機関に軽度認知症患者が受診する機会が増加していることから、自院を受診中の患者について、認知症の疑いがある人に早期に気づき、対応するとともに、認知症の程度や状況に応じた歯科治療や適切な口腔機能管理が実施できる歯科医療従事者を養成する。

（２）事業概要

（根拠）　認知症介護基礎研修事業実施要綱

長野県歯科口腔保健推進条例　第 10 条

○認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）の内容に即した研修会の開催

ア　対象者　　歯科医師等

イ　日程等

（第１回）　令和３年９月 23 日(木)～９月 27 日（日）

長野県歯科医師会 YouTube チャンネルによるオンデマンド講習

講演Ⅰ　①基礎知識　②かかりつけ歯科医の役割　③連携と制度

講　師　長野県歯科医師会　副会長　山岸 光男　氏

講演Ⅱ　「優しさを伝えるケア技術・ユマニチュード®」

講　師　日本ユマニチュード学会代表理事　医師　本田　美和子　氏

参加者　121 名（内修了者 96 名）

（第２回）　令和３年 11 月 11 日(木)～11 月 15 日（月）

長野県歯科医師会 YouTube チャンネルによるオンデマンド講習

講演Ⅰ　①基礎知識　②かかりつけ歯科医の役割　③連携と制度

講　師　長野県歯科医師会　副会長　山岸 光男　氏

講演Ⅱ　「認知症と歯科」
講　師　茅野市養護老人ホーム寿和寮施設長
兼グループホーム寿和寮管理者　濱　江里佳　氏
社会福祉法人平成会事務教次長兼人事部部長　藤野　真和　氏
研修センター課長兼居宅介護支援事業所湯けむり管理者
古内　悦　氏
参加者　100 名（内修了者 39 名）
（第３回）　令和４年１月 13 日(木)～１月 17 日（月）
長野県歯科医師会 YouTube チャンネルによるオンデマンド講習
講演Ⅰ　①基礎知識　②かかりつけ歯科医の役割　③連携と制度
講　師　長野県歯科医師会　副会長　山岸 光男　氏
講演Ⅱ　「認知症と人との関わり」
講　師　長野医療生活協同組合グループホーム南長池れんげそう所長
成沢　正彦　氏
参加者　91 名（内修了者 36 名）

【歯科衛生士対象】

３　歯科医療関係者人材育成支援事業（補助事業）

（１）目　　的

進学前の生徒に対し、歯科衛生士という職業を紹介することで歯科衛生士養成校の進学率を高めるとともに、出産・育児等で離職中の歯科衛生士の復職を支援するための研修、実技指導及び就業に関する相談会等の開催により、歯科衛生士の確保を図る。

（２）事業概要

（根拠）　長野県歯科口腔保健推進条例　第10条

ア　事業内容　　高校生に対する職業紹介・相談会の開催
未就業歯科衛生士に対する研修・相談会の開催

イ　事業主体　　３事業者

ウ　補 助 率　　10/10または１/２

（３）事業主体と内容

実施主体	内　　容
長野県歯科医師会 （全県）	高校生向け職業紹介、相談会の実施 未就業歯科衛生士復職支援研修会の開催
長野県歯科衛生士会 （全県）	診療部門復職支援研修会の開催 病院・施設部門復職支援研修会の開催 地域歯科保健部門復職研修会の開催
佐久歯科医師会 （佐久圏域）	高校生向け職業紹介

医　療　提　供　体　制　の　整　備

【地域・病院歯科口腔医療】

1　歯科医療安全管理体制推進特別事業（委託事業）

（1）目　　的

歯科医療の安全管理に関する研修会を行うことで、安全・安心で質の高い歯科口腔医療の提供体制を整える。

（2）事業概要

（根拠）　医療法第６条（11）

○歯科医療安全管理体制講師養成研修会の開催

ア　対象者　　県内 20 郡市歯科医師会で講師となる担当歯科医師

イ　日　時　　令和３年 10 月 21 日（木）15 時 15 分 ～16 時 30 分

ウ　場　所　　長野県歯科医師会館

エ　内　容　　講　演　「初心に返って医療安全」

講　師　長野赤十字病院　歯科口腔外科部長　清水　武氏

オ　参加者　　34 名

＜各郡市歯科医師会における医療安全講習会の開催実績＞

郡市歯科医師会	開　催　日	会　　場	参加者数（人）
長野市	令和３年 12 月７日	ホテル信濃路	56
上水内郡	令和４年２月４日	ホテル信濃路	12
飯水	令和４年１月 19 日	飯山市公民館 102 会議室	10
須高	令和３年 11 月５日	須坂市保健センター	24
中高	令和３年 12 月７日	中野市保健センター	28
更級	令和４年２月７日	更級歯科医師会館	35
埴科	令和４年１月５日	埴科歯科医師会事務所	19
上田小県	令和４年２月７日	動画研修	40
北佐久	令和４年３月 10 日	Web 研修会	38
佐久	令和３年 11 月２日	サングリモ中込	37
松本市	令和４年２月４日	動画研修	131
木曽郡	令和４年２月２日	木曽三師会館	11
塩筑	令和３年 12 月 11 日	中信会館会議室	32
安曇野市	令和３年 12 月８日	安曇野市歯科医師会事務所	40
大北	令和４年２月８日	Web 研修会	29
飯田下伊那	令和３年 12 月７日	飯田下伊那歯科医師会館	64
上伊那	令和４年２月８日	Web 研修会	66
岡谷下諏訪	令和４年２月４日	岡谷下諏訪歯科医師会館	31
諏訪市	令和３年 12 月８日	諏訪市歯科医師会事務所	27
茅野市諏訪郡	令和３年 12 月３日	マリオローヤル会館	28
参加者合計			755

2　歯科保健医療機器整備事業（補助事業）

（1）目　　的

病院において、周術期等の口腔機能管理体制を整備し、必要な歯科治療を施すことや専門的口腔ケアを徹底することで、経口栄養摂取による体力回復期間の短縮やＱＯＬの向上を促進し、早期退院を支援する。

（２）事業概要

ア　事業内容　　病院における歯科保健医療機器の整備事業

イ　事業主体　　２病院

ウ　補 助 率　　１/３

（３）事業主体と内容

実 施 主 体	内　　容
相澤病院 （松本市）	ポータブルレントゲンシステムの整備
上條記念病院 （松本市）	デジタル式パノラマレントゲンシステムの整備

３　医科歯科連携研修事業（補助事業）

（１）目　　的

むし歯や歯周病の進行が、生活習慣病や全身疾患の増悪に関連していることから、医科分野と歯科分野の医療関係者が連携して、生活習慣病や全身疾患等の改善を図る体制を構築する。

（２）事業概要

（根拠）　長野県歯科口腔保健推進条例　第10条

ア　事業内容　　医科歯科連携のための協議会の設置と人材育成の研修会の開催

イ　事業主体　　長野県歯科医師会

ウ　補助率　　10/10

（３）内　　容

○医科歯科連携協議会

「長野県がん診療医科歯科連携事業運営協議会」

令和３年６月１日（火）19時～20時30分（Web会議）

○糖尿病医療事業伝達講習協議会

「郡市社会保険担当者連絡協議会」糖尿病医療連携に関する研修等実施

令和３年９月30日（木）13時～15時（長野県歯科医師会館）

○病院への糖尿病医療連携事業説明

（内容）・糖尿病医療連携啓発ポスターの作成

・県下29病院に糖尿病医療連携について養成

○医科歯科連携協議会作業部会

「長野県がん診療医科歯科連携事業運営協議会作業部会」

令和４年２月14日（月）19時～20時（Web会議）

【在宅歯科口腔医療】

４　在宅歯科医療連携室整備事業（委託事業）

（１）目　　的

在宅歯科医療を推進するために、平成23年度に設置した連携室の円滑な運営を図り、県民が在宅歯科医療を受けやすい環境の整備、在宅歯科医療に関する情報提供及び医科・介護など他分野との連携・調整を行い、地域における在宅歯科医療提供体制の構築を推進す

る。

（２）事業概要

（根拠）　長野県歯科口腔保健推進条例　第 10 条

（実績）

①訪問歯科診療を希望する者や在宅での口腔管理についての相談対応実績

	訪問歯科診療の紹介	その他口腔ケア等	合計
件数	9	5	14

（主な相談等の内容）

・在宅歯科医療に対応する地域の歯科医院について

・ケアマネージャーからの訪問歯科診療の希望

・義歯など口腔内の状態について

②訪問診療実施歯科医療機関への在宅歯科医療機器等の貸出実績

	ポータブルユニット	ポータブルレントゲン	合計
件数	11	8	19

（整備品）

貸出医療機器類	管理場所		合計
	県 歯科医師会	郡市 歯科医師会	
ポータブルユニット	３台	15台	18台
ポータブルデジタルＸ線撮影装置	２台	10台	12台
パルスオキシメーター	４台	―	４台
デジタル自動血圧計	４台	―	４台
Ｘ線防護用エプロン	４枚	―	４枚
デジタルデンタルセンサー周辺機器	２台	―	２台
輸送用耐久ケース	３台	―	３台

５　地域在宅歯科医療実施拠点事業　（補助事業）

（１）目　　的

在宅歯科医療を推進するため、在宅歯科医療連携室（県歯科医師会内）を中心として、地域で在宅歯科医療の拠点となる窓口を設置し、拠点圏域での在宅歯科医療機器の貸出、地域包括支援センターや訪問看護ステーション等との連携、相談などについて、地域の実情に合わせて実施。

（２）事業概要

ア　事業内容　　在宅歯科医療連携拠点窓口設置・運営事業

イ　事業主体　　３事業者

ウ　補 助 率　　１/２

（３）事業予定

実施主体	内　　容
上伊那歯科医師会 （伊那市）	在宅歯科医療連携拠点窓口の運営
飯田下伊那歯科医師会 （飯田市）	在宅歯科医療連携拠点窓口の運営
安曇野市歯科医師会 （安曇野市）	在宅歯科医療連携拠点窓口の運営

６　在宅歯科保健医療研修事業（補助事業）

（１）目　　的

在宅医療に携わる関係者等と在宅歯科医療に関して協議・研修を行うことで、在宅における歯科医療や専門的口腔ケア、摂食嚥下機能訓練等に関する知識を普及啓発し、在宅療養患者の栄養状態の改善、誤嚥性肺炎の予防、ＱＯＬの向上を図る。

（２）事業概要

ア　事業内容　　在宅療養患者のケアに関する歯科医療人材育成研修会の開催

イ　事業主体　　２事業者

ウ　補助率　　１/２又は10/10

（３）事業主体と内容

実施主体	内　　容
飯田下伊那歯科医師会 （飯田市）	○在宅療養患者のための歯科医療人材育成研修会の開催
長野県歯科衛生士会	○口腔健康管理研修会の開催 ○在宅療養者支援研修会の開催

【障がい者歯科口腔医療】

８　重度心身障がい者歯科診療施設運営事業補助金（補助事業）

（１）目　　的

重度心身障がい者の歯科診療は、診療従事者が多数必要になるとともに、患者１人当たりの診療時間も長時間を要する等不採算部門であるため、重度心身障がい者歯科診療施設の運営に要する経費（給与費、材料費等）に対して助成し、重度心身障がい者歯科診療体制の確保と充実を図る。

（２）補助基準額

・初診　　@4,800円　×　患者数

・再診　　@2,100円　×　患者数

（３）補助率　　１/３　　※上限額１，３００千円／事業者

（４）補助事業者

・学校法人　松本歯科大学　　（松本歯科大学病院）

・日本赤十字社長野県支部　　（長野赤十字病院）

推　進　体　制　の　整　備

【長野県歯科口腔保健推進センター】

１　長野県歯科口腔保健推進センター設置推進事業

（１）目　　的

県の歯科口腔保健施策を総合的・計画的に展開していくため、歯科口腔保健の推進に関する法律第 15 条に基づく口腔保健支援センターを設置し事業の推進を図る。

（２）事業概要

平成 28 年４月に開設した「長野県歯科口腔保健推進センター」（令和４年１月１日名称変更）を中心に各種歯科口腔保健事業を実施。

○出張講演等の実施状況

①県民対象の研修会

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

②自治体職員等対象の研修会

実施年月日	申込者	対象者	内容	人数
R3.10.29	北信保健所	食生活改善推進協議会員	令和３年度 食生活改善推進員 ステップアップ研修会	20 名

③全国健康保険協会長野支部(協会けんぽ)歯科口腔保健セミナー

実施年月日	申込者・団体	対象者	内容	人数
R3.6.9	ディーアイシージャパン株式会社	社員	長野県の歯科保健、口腔と全身との関係、オーラルフレイルについて	30 名
R3.8.11	株式会社エールシステム			15 名
R3.8.27	（株）木下組			20 名
R3.10.15	株式会社あずみ製作所			５名

２　長野県歯科口腔保健推進県民会議（施策の進捗管理）

（１）目　　的

長野県歯科口腔保健推進条例（令和３年 10 月一部改正）に基づき策定した信州保健医療総合計画について、進捗評価を行うとともに、地域の状況をふまえた歯科疾患の予防に対する取組、知識の普及啓発、意欲を高めるための運動促進等について、総合的に評価検討・協議するとともに、センターへの助言等を行う。

（２）事業概要

（根拠）　長野県歯科口腔保健推進条例　第３・８・14 条

○県民会議の開催（Web 開催）

ア　会議事項

①　令和２年度長野県歯科保健対策事業の実施状況について

② 令和３年度長野県歯科保健対策事業について
③ 長野県歯科保健推進条例の一部改正後の長野県歯科保健対策事業の方向性について
④ その他

イ　会議委員　（敬称略）

所属団体	職名	氏名
長野県歯科医師会	副会長	山岸　光男
長野県医師会	常務理事	鈴木　章彦
長野県薬剤師会	常務理事	飯島　美雪
長野県歯科衛生士会	会長	宮嶋　典子
長野県歯科技工士会	女性部長	児玉　衣江
長野県看護協会	副会長	山本　かづ子
長野県栄養士会	副会長	馬島　園子
長野県学校保健会	養護教諭副部会長	望月　和泉
長野県歯科衛生士養成校協議会	長野医療衛生専門学校 歯科衛生士学科長	宮崎　栄理子
長野県保険者協議会	副会長	土屋　嘉宏
長野労働局	労働基準部健康安全課長	金子　隆太郎
長野産業保健総合支援センター	副所長	辻合　崇浩
長野県経営者協会	総務部次長	梶田　能孝
長野県高齢者福祉事業協会	事務局長	樋口　隆教
長野県介護支援専門員協会	副会長	仁科　隆子
長野県身体障害者施設協議会	安全衛生推進員	佐藤　洋実
松本歯科大学	口腔顎顔面外科学講座教授	芳澤　享子
信州大学（医学部）	歯科口腔外科学教室教授	栗田　浩
長野県保健補導員会等連絡協議会	副会長	野村　千惠子
長野県食生活改善推進協議会	会長	金井　春子
長野県市長会	塩尻市健康づくり課長	塩原　正巳
長野県町村会	辰野町保健福祉課長	竹村　智博
長野県議会		石和　大

第 2 章

「第２期　信州保健医療総合計画」に盛り込まれている目標の進捗状況

「第２期　信州保健医療総合計画」目標の進捗状況概要

＜歯科口腔保健＞

１　県民の健康状態等

○　３歳児・12 歳児でむし歯のない割合は、2018 年から順調に増加している。特に、12 歳児でむし歯のない生徒の割合は、74.0％（2020 年）となり、目標値を達成している。

２　県民の取組

○　2020 年は調査の実施なし。

３　関係機関団体の取組

○　歯科保健計画を策定している市町村は、67 市町村（2021 年）となり、横ばいの状況。

○　フッ化物洗口を実施する市町村は、未就学児施設では９か所（2021 年）で１か所減少、小学校では 12 か所（2021 年）で横ばい、中学校では９か所（2021 年）で２か所増加している。

○　歯科健診（検診）実施市町村数は、40 歳代・50 歳代・60 歳代で 62 市町村（2021 年）、70 歳代で 60 市町村（2021 年）となり、全年代で 2020 年より増加し、目標値を達成している。これは、新型コロナウイルス感染拡大の影響から 2020 年は健診（検診）実施を見合わせる市町村が多かったが、2021 年は感染対策を講じつつ実施を再開したものと考えられる。要介護高齢者では横ばいを維持。

４　長野県の取組

○　在宅重度心身障がい児者の歯科健診実施者は、2018 年から順調に増加して 90 名（2021 年）となり、目標値を達成している。

＜保健医療従事者の養成・確保＞

１　歯科医師

○　人口 10 万人当たりの歯科医師数については、病院勤務者 3.6 人（2020 年）、医育機関附属

病院勤務者 7.2 人（2020 年）となり、医育機関附属病院勤務者がやや減少している。

○　人口 10 万人当たりの診療科目別医療施設従事歯科医師数は、2018 年より増加しており、矯正歯科・小児歯科・歯科口腔外科ともに、2020 年時点で、目標値を達成している。

２　歯科衛生士・歯科技工士

○　就業歯科衛生士数については、2020 年時点で、目標値を達成している。特に、診療所においては 2187 人（2018 年）から 2329 人（2020 年）となり、大きく増加している。

○　就業歯科技工士数については、2018 年より増加して 671 人（2020 年）となり、目標値を達成している。

＜歯科口腔医療＞

○　歯科・口腔外科を設置している病院数は、43 か所（2020 年）から 45 か所（2021 年）に増加し、目標値を達成している。

「第2期　信州保健医療総合計画」目標の進捗状況一覧

1　県民の健康状態等

区分	指　標	ベースライン値(2017)	2018評価	2019評価	2020評価	2021評価	目　標(2023)	目標数値の考え方	備　考(出典等)
O	３歳でむし歯のない幼児の割合	85.8%(2016)	87.2%(2017)	88.5%(2018)	89.1%(2019)	89.5%(2020)	90%	歯科口腔保健の推進に関する基本的事項に準ずる	厚生労働省「３歳児健康診査」
O	12歳でむし歯のない生徒の割合	67.6%(2016)	67.9%(2017)	69.5%(2018)	69.2%(2019)	74.0%(2020)	70%	歯科口腔保健の推進に関する基本的事項の算出方法に準ずる	長野県学校保健統計調査
O	40歳代における進行した歯周炎を有する者の割合	44.0%(2016)	—	—	—	—	40%	歯科口腔保健の推進に関する基本的事項の算出方法に準ずる	長野県歯科保健実態調査
O	60歳で24本以上自分の歯を有する者の割合	85.0%(2016)	—	—	—	—	90%	歯科口腔保健の推進に関する基本的事項の算出方法に準ずる	長野県歯科保健実態調査
O	80歳で20本以上自分の歯を有する者の割合	41.3%(2016)	—	—	—	—	50%	歯科口腔保健の推進に関する基本的事項に準ずる	長野県歯科保健実態調査
O	60歳以上で何でも噛んで食べることができる人の割合	67.6%(2016)	—	67.3%	—	—	ベースライン以上	現在の水準以上を目指す	長野県歯科保健実態調査（県民・健康栄養調査）

2　県民の取組

区分	指標	ベースライン値(2017)	2018評価	2019評価	2020評価	2021評価	目標(2023)	目標数値の考え方	備　考(出典等)
O	かかりつけ歯科医を持つ人の割合	75.7%(2016)	—	—	—	—	80%	現在の水準以上を目指す	県民医療意識調査
O	毎年定期的に歯科健診（検診）を受ける人の割合	27.8%(2016)	—	33.4%	—	—	52.9%	全国平均との差を現状より縮める（全国平均）52.9%(2016)	長野県歯科保健実態調査（県民・健康栄養調査）

3　関係機関・団体の取組

区分	指標	ベースライン値(2017)	2018評価	2019評価	2020評価	2021評価	目標(2023)	目標数値の考え方	備　考(出典等)
P	歯科保健計画策定市町村数	64市町村(2016)	65市町村	67市町村	67市町村	67市町村	77市町村	全市町村での策定を目指す	健康増進課調べ

区分	指標	ﾍﾞｰｽﾗｲﾝ値（2017）	2018評価	2019評価	2020評価	2021評価	目標（2023）	目標数値の考え方	備　考（出典等）
P	フッ化物洗口実施市町村数 　未就学児施設 　（保育所、幼稚園、認定こども園） 　小学校 　中学校	10か所 13か所 ８か所 （2016）	８か所 13か所 10か所	９か所 16か所 10か所	10か所 12か所 7か所	９か所 12か所 ９か所	20か所 26か所 16か所	現状の２倍とする	健康増進課調べ
P	歯科健診（検診）実施市町村数 　40歳代 　50歳代 　60歳代 　70歳代 　要介護高齢者	45市町村 45市町村 44市町村 36市町村 ３市町村 （2016）	53市町村 52市町村 52市町村 46市町村 ５市町村	60市町村 59市町村 59市町村 52市町村 ６市町村	56市町村 55市町村 55市町村 52市町村 5市町村	62市町村 62市町村 62市町村 60市町村 5市町村	ベースライン以上	現在の水準以上を目指す	健康増進課調べ

4　長野県の取組

区分	指標	ﾍﾞｰｽﾗｲﾝ値（2017）	2018評価	2019評価	2020評価	2021評価	目標（2023）	目標数値の考え方	備　考（出典等）
P	歯科保健推進県民会議の開催	２回	２回	１回	１回	１回	２回	現状を維持する	健康増進課調べ
P	在宅重度心身障がい児者の歯科健診実施者	52名 （2016）	64名	73名	81名	90名	60名	現在以上の水準を目指す	健康増進課調べ

「第2期　信州保健医療総合計画」目標の進捗状況一覧

1　歯科医師

区分	指標	ﾍﾞｰｽﾗｲﾝ値(2017)	2018評価	2019評価	2020評価	2021評価	目標(2023)	目標数値の考え方	備　考(出典等)
S	人口10万人当たり歯科医師数 病院勤務者 医育機関附属病院勤務者	3.7人 8.3人(2016)	3.6人 8.3人	— —	3.6人 7.2人	— —	ベースライン以上	全国平均を上回る状況を維持する	厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」
S	人口10万人当たり診療科目別医療施設従事歯科医師数（診療科名複数回答） 矯正歯科 小児歯科 歯科口腔外科	13.1人 25.0人 15.4人(2016)	13.3人 25.8人 15.7人	— — —	14.1人 27.3人 16.1人	— — —	ベースライン以上	全国平均との差を現状より縮める （全国平均） (17.8人) (33.4人) (24.4人) (2020)	厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」

2　歯科衛生士・歯科技工士

区分	指標	ﾍﾞｰｽﾗｲﾝ値(2017)	2018評価	2019評価	2020評価	2021評価	目標(2023)	目標数値の考え方	備　考(出典等)
S	就業歯科衛生士数 ・診療所 ・保健所・市町村 ・病院 ・介護老人保健施設 ・その他	2,086人 84人 197人 18人 41人 (2016)	2,187人 90人 198人 17人 54人	— — — — —	2,329人 89人 210人 39人 53人	— — — — —	ベースライン以上	全国平均を上回る状況を維持する	厚生労働省「衛生行政報告例」
S	常勤の歯科衛生士を配置している市町村数	11市 ２町 (2016)	13市 ２町 １村	13市 ２町 １村	13市 ２町 １村	13市 ２町 １村	19市 ２町 以上	人口２万人規模の市町での配置を目指す	保健・疾病対策課調べ
S	歯科技工士数	662人 (2016)	657人	—	671人	—	ベースライン以上	全国平均を上回る状況を維持する	厚生労働省「衛生行政報告例」

「第2期　信州保健医療総合計画」目標の進捗状況一覧

区分	指標	ﾍﾞｰｽﾗｲﾝ値（2017）	2018評価	2019評価	2020評価	2021評価	目標（2023）	目標数値の考え方	備　考（出典等）
S	歯科・口腔外科設置病院	44か所	43か所	43か所	43か所	45か所	ベースライン以上	現在の水準を維持する	関東信越厚生局届け
S	重度心身障がい者歯科診療施設（病院）	４か所	４か所	４か所	４か所	４か所	ベースライン以上	現在の水準を維持する	医療政策課調べ
S	長野県がん診療医科歯科連携事業登録歯科医療機関数（歯科診療所、歯科設置病院）（再掲）	202か所	―	―	195か所	195か所	ベースライン以上	現在の水準以上を目指す	保健・疾病対策課調べ
S	摂食嚥下障がいに対応できる医療機関等 病院 医科診療所 歯科診療所 介護施設	 17か所 １か所 ５か所 １か所	 ― ― ― ―	 ― ― ― ―	 ― ― ― ―	 ― ― ― ―	ベースライン以上	現在の水準以上を目指す	厚生労働科学研究調査

1　区分について

S（ストラクチャー指標）：保健・医療サービスを提供する物的・人的資源及び組織体制等を測る指標

P（プロセス指標）：実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標

O（アウトカム指標）：保健・医療サービスの結果として、住民の健康状態や患者の状態を測る指標

評価が「―」の項目：調査・集計等を実施していないため、結果のない項目

2　2021評価値について

令和４年６月時点の速報値であり、今後変更する可能性がある。